

生徒のすがた～生徒（3年生）に対する質問紙調査結果より～

本調査の質問紙調査の回答状況から、本校の学校教育目標における「生徒のすがた」に関連した質問に対する回答結果です。※質問に対し4件法で回答した調査です。本校の割合%（ ）は全国平均

【①当てはまる ②どちらかといえば当てはまる ③どちらかといえば当てはまらない ④当てはまらない】

◆自ら課題を発見し、生涯にわたって学び続けるすがた

・(20) 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか

【① 39.1%(28.2) ②53.0%(50.4) ③7.3%(18.1) ④0.7%(3.0)】

・(29) 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てを工夫して発表していましたか

【① 45.7%(22.2) ②44.4%(42.6) ③9.3%(23.3) ④0.7%(9.3)】

・(30) 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいましたか

【① 46.4%(27.2) ②43.7%(53.1) ③9.3%(16.7) ④0.7%(2.6)】

生徒の主体的な学びに関連した質問については、全国平均に比べて最も肯定的な回答の割合が大半を占めています。今後も「自立した学習者」として、6年間の課題探究的な学習で培う興味・関心への追究心と解決に向けての論理的思考をさらに高めるために生徒を育てていきます。

◆自己を肯定し、多様な価値観を認め合う心の余裕

・(9) 自分にはよいところがあると思いますか

【① 57.6%(40.4) ②32.5%(42.9) ③7.3%(11.8) ④2.6%(4.7)】

・(17) 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

【① 56.3%(30.3) ②37.7%(45.9) ③5.3%(18.7) ④0.7%(4.5)】

・(33) 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか

【① 59.6%(36.4) ②35.8%(49.7) ③3.3%(9.8) ④0.0%(2.4) ⑤0.0%(1.1)】

・(37) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

【① 60.3%(46.1) ②37.1%(46.2) ③2.6%(5.4) ④0%(1.4)】

生徒の自己肯定感と他を受容することに関連した質問については、全国平均に比べて最も肯定的な回答の割合が大変高い状況にあります。本校の協働的な学びを通して育まれる「豊かな人間性」は他者への存在理解の受容を示しています。また、日常の学習活動に加え、学校外の方々との多様な交流を通して、ものの見方や考え方の幅を広げ、さらに国際的な広い視野を身につけられるような生徒を育てていきます。

◆未知なるものに挑戦し、自ら道を切り拓く勇氣

・(15) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

【① 78.8%(68.6) ②17.9%(26.6) ③2.6%(3.1) ④0.7%(1.1)】

・(25) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

【② 47.0%(26.4) ②41.1%(49.7) ③11.3%(18.1) ④0.7%(5.5)】

・(35) 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか

【①31.8%(27.5) ②49.7%(51.5) ③15.2%(16.5) ④2.0%(3.4)】

生徒があらゆる状況に立ち向かう力に関連した質問の多くは最も肯定的な回答が全国平均を上回っています。今までと違うことに出会ったときにも、話し合いなどで臆さずに自分の意見を述べたり、考えを伝えたりして調整しながら実際に行動に移し、リスクを恐れずに挑戦し続け、他者に貢献する生徒を育てていきます。